

平成 30 年度事業報告書

まつやま NPO サポートセンター

◎平成 30 年度全体の総括

今年度は、「NPOと地域の協働の場づくり」を目標にして事業を執行した。相談件数、来場者、ブログ閲覧数、各講座の受講者数は、昨年と比べ増加した。協働実績としては、地域、企業及び団体同士とのマッチングが 14 件あった。NPOへの関心が高まっていると実感した。

◎実施分析

業務	事業名	成果及び自己評価の理由	自己評価
交流	大規模交流イベント	「松山市生涯現役交流集会」と「まちづくり・市民活動交流会」を合同で開催。市民約 360 名の参加。	A
	県内ネットワークづくり	豪雨災害が発災し、中間支援ネットワーク会議が開催され、東、中、南予との情報交換が行えた。	B
情報発信	市民活動配送便	安定して制度運用ができています。小中学校の一部配送については年3回の受付。	A
	サポセンだより	配送先が増えたため、発行部数を 1,800 部。	A
	ホームページ等	ブログとの連動もできており、順調に閲覧数が増加。	A
相談	よろず相談	相談件数が一昨年以降増え、安定してペースを継続中。	A
人材育成	設立講座	定員 105 名参加に対して 124 名参加。目標を達成。マンネリ化にならないよう工夫。	A
	実務講座	定員 130 名参加に対して 134 名参加。目標を達成。ニーズの分析を適宜行う。	A
	まち協講座	定員 30 名参加に対して 20 名参加。広報活動の見直しが必要。	C
協働促進	個別マッチング	年間で 14 件マッチングを実施。	B
	ひとものプラットフォーム	年間で 14 件実施。順調に推移。	B
	市民活動ネットワーク	団体のホームページを作成、公開。登録団体同士の交流会を開催。	B

A よい成果があった B 予定程度の成果があった C 予定の成果が得られなかった

◎年間相談件数

分類		合計	法人	任意	個人	企業	行政	学校	他
設立	団体設立全般	126	6	44	74	2	0	0	0
	法人格取得	24	1	6	17	0	0	0	0
運営	組織運営・事務	243	122	104	5	0	3	0	9
	資金調達・広報	594	189	356	5	3	13	2	26
	会 計	34	22	8	3	1	0	0	0
	各種手続き	451	184	251	6	0	6	0	4
	その他	61	24	23	2	1	2	1	8
連携	団体問合せ	88	14	16	24	6	17	0	11
	仲介・連絡調整	31	8	11	0	3	1	3	5
	その他	3	3	0	0	0	0	0	0
他	情報交換	225	69	70	43	7	7	1	28
	NPOについて	8	0	1	3	1	1	2	0
	その他	19	1	6	10	0	2	0	0
相談件数合計		1,907	643	896	192	24	52	9	91
昨年実績		1,538	665	573	145	28	32	2	93
実績差		369	▲22	323	47	▲4	20	7	▲2

◎年間来場者数

期間	合計	稼働日数	1日あたり
4-6月	1,122	78	14.4人
7-9月	1,042	79	13.2人
10-12月	1,041	76	13.7人
1-3月	1,194	75	15.9人
合計	4,399	308	14.3人
昨年実績	3,988	308	12.9人
実績差	411	-	1.4人

◎広報センター統計情報

期間	HPアクセス	ブログ更新回数	ブログ閲覧数	市民活動配送便	サポセンだより
4-6月	11,035	127	9,176	34	1,700
7-9月	11,898	145	10,320	27	1,800
10-12月	10,586	129	11,192	43	1,800
1-3月	9,940	120	10,453	30	1,800
合計	43,459	521	41,141	134	7,100
昨年実績	44,594	440	26,757	118	6,700
実績差	▲1,135	81	14,384	16	400

◎会議室1-2使用回数

期間	合計
4-6月	111回/53団体
7-9月	124回/57団体
10-12月	119回/54団体
1-3月	93回/47団体
合計	447回/211団体
昨年実績	476回/191団体
実績差	▲29回/20団体

◎実施講座一覧

設立講座:6回開催 124名 実務講座:6回開催 134名 出前講座:2回開催 39名

まち協講座:3回 20名

月	日	曜	区分	講座名	参加	講師
5	20	日	設立	プチ起業講座	21名	こころざし創造研究所 佐野透氏
5	26	土	設立	NPOのはじめかた	20名	サポートセンター職員
6	16	土	実務	NPOの会計講座①	20名	サポートセンター職員
6	30	土	実務	NPOの会計講座②	19名	サポートセンター職員
7	15	日	出前	KHJこまどりの会	24名	サポートセンター職員
7	26	木	まち協	まちづくり講座① 「地域の犬や猫について学ぼう！」	6名	認定NPO法人 えひめイヌ・ネコの会 代表 高岸ちはり氏
8	21	火	まち協	まちづくり講座② 「地域の子どもについて考えよう！」	9名	まつやま子ども食堂 代表 野中玲子氏
8	26	土	設立	NPO法人設立講座	20名	サポートセンター職員
9	4	火	実務	基礎から学べる チラシづくり講座	38名	認定特定非営利活動法人 アクティブボランティア21 新崎こころ氏
9	9	日	まち協	まちづくり講座③ 「地域の家について考えよう！」	5名	NPO法人 SHARE LIFE DESIGN 代表 山本康弘氏
11	17	土	実務	NPOの情報管理と活用講座	20名	認定特定非営利活動法人 イーパーツ 合田和弘氏
12	6	木	出前	バーチャル市役所 市長からのミッション	15名	サポートセンター職員
12	22	土	設立	基礎知識講座	4名	サポートセンター職員
1	23	水	実務	助成金チャレンジ講座	12名	サポートセンター職員 市民参画まちづくり課職員
2	3	日	実務	介護現場から見えてくる 男女の意識の違い	25名	認定特定非営利活動法人 アクティブボランティア21 戸川節子氏

3	2	土	設立	プチ起業講座	31名	サポートセンター職員 三好 祥子 氏 エスプラクト株式会社 炭谷 浩一 氏 (未・来 JOB まつ やま共催)
3	3	日	設立	NPO のはじめかた	28名	サポートセンター職員 障がい者・児の性と生を考える会 代表 渡邊泰正 氏

【報告書】平成30年度 4-6月期

●全体の総括

4-6月期は、数多くの相談が寄せられ、その対応が業務の中心となった。松山市市民活動推進補助金に関する相談、年度末の事業報告に関する相談対応が中心。1件当たりの対応時間も長く、体制の変更もあり、適切な業務分掌を検討。

1. 交流促進

(1) 生涯現役交流集会

- ・今年度もサポートセンター主催行事の「まちづくり・市民活動交流集会」と合同で開催する予定。6月実行委員を打診し、7月に開催予定。イベントの開催時期は、3月上旬を見込む。

2. 情報収集と提供

(1) サポセンだよりの発行

- ・4月に「サポセンだより春号」を発行。サポートセンター事業計画の説明、NPO 法人貸借対照表の公告講座を特集。
- ・6月に「サポセンだより夏号」を制作。市補助金採択団体情報等の公表を予定。

(2) 市民活動配送便

- ・市内小中学校への配送について、「松山市教育委員会」後援がないパンフレットについての新たなる取り決め事項が決定されたので、第1回の受付等について各団体に案内。今年度は、あと2回配送を予定。
- ・前年度に配送先が増えたため、配送希望団体も増加傾向にある。

(3) 広報活動状況

- ・ホームページは、定期的な更新により、閲覧数は、例年同様数が見込む。ブログの更新回数は、助成金情報をホームページやフェイスブックに連動して掲載することで閲覧数が増加。

月	ホームページ アクセス数	ブログ更新数	ブログ閲覧数	市民活動配送便 応募数	サポセンだより 発行数
4	3,647	34	2,852	11	1,700
5	3,980	44	3,097	7	—
6	3,408	49	3,227	16	—
合計	11,035	127	9,176	34	1,700
前年	12,620	85	5,033	22	1,600
増減	▲1,585	42	4,143	12	100

3. 相談

(1) 相談件数の分析

- ・NPO法の改正により、資産変更登記がなくなり、貸借対照表の公告が必要。定款変更手続とともに、公告先についても相談があり、それぞれの公告先のメリットとデメリットについて問合せが増加。

分類		合計	法人	任意	個人	企業	行政	学校	他
設立	団体設立全般	26	1	7	18	0	0	0	0
	法人格取得	3	0	1	2	0	0	0	0
運営	組織運営事務	70	43	21	3	0	2	0	1
	資金調達広報	183	50	123	2	0	5	0	3
	会計	15	9	2	3	1	0	0	0
	各種手続き	183	88	91	2	0	2	0	0
	その他	16	8	4	0	0	0	1	3
連携	団体問い合わせ	18	3	2	6	0	5	0	2
	仲介調整	10	2	3	0	1	0	0	4
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	情報交換	57	26	13	5	4	1	1	7
	NPOについて	3	0	0	2	1	0	0	0
	その他	5	1	1	2	0	1	0	0
今季相談件数合計		589	231	268	45	7	16	2	20
前年度相談件数合計		513	224	188	47	12	5	1	36
増減数		76	7	80	▲2	▲5	11	1	▲16

(2) ヒントファイルの作成

- ・現在 61 種類を配架中（目標 70 種類。残り 9 種類）。

(3) 訪問サポート事業

- ・1 団体に対して訪問サポートを実施（事務手続き関連）。

4. 人材育成

(1) 開催講座

目標達成状況 実務講座：39名／30名 設立講座：41名／40名

月	日	曜	区分	講座名	参加	講師
5	20	日	設立	プチ起業講座	21名	こころざし創造研究所 佐野 透氏
5	26	土	設立	NPOのはじめかた	20名	サポートセンター職員
6	16	土	実務	NPOの会計講座①	20名	サポートセンター職員
6	30	土	実務	NPOの会計講座②	19名	サポートセンター職員

(2) まち協向け講座

- ・地域課題について啓発や情報共有を目的に、7/26（木）「地域の犬や猫について学ぼう」、8/21（火）「地域にいる子どもについて知ろう」、9/9（日）「地域の家について考えよう」の3講座を開催予定。講師については、各NPO団体から選出し、まち協とNPOの協働を進めた。

(3) 松山市市民活動推進補助金団体へのサポート

- ・6/27に採択団体対象に補助金説明会を市民参画まちづくり課と共同開催。
- ・次世代育成補助金採択団体に対しても松山市NPO登録が7/1までに完了するよう、迅速に対応。

5. 協働促進

(1) ひとものプラットフォーム

- ・物品仲介 実績10件 NPO法人イーパーツの紹介で、大塚商会から廃棄事務用品を分配。

(2) マッチング

- ・えひめアートトラック友の会×キャサリンラビット 主催イベント出演。
- ・トヨタカローラ愛媛×アトリエmaman イベント参加。

(3) 市民活動ネットワーク

- ・10/20に大街道商店街で開催する「みんなの生活展」に出展するプロジェクトを今年度も実施。加盟団体に呼びかけたところ、4団体が確定。各ブースを展開。
- ・6/23にネットワークに参加している団体同士の交流会を開催予定。
- ・団体情報を掲載したホームページを作成中。団体に最終確認後、7月上旬には、公開を予定。

(4) まちづくり協議会へのアプローチ

- ・2地区のまちづくり協議会のイベントに参加し、広報のお手伝いやサポセンのPRを実施。
- ・まちづくり女子会（全2回）に出席し、まち協情報収集やまち協向け講座の広報を行った。
- ・1地区のまちづくり協議会から事務に関するお問合せがあり、対応。

6. その他

(1) センター来所人数

月	合計	稼働日数	1日あたり
4	379	26	14.6
5	341	26	13.1
6	402	26	15.5
合計	1,122	78	14.4
前年合計	1,097	78	14.1
増減数	25	0	0.3

(2) 会議室1-2利用回数

・会議室の稼働状況は平年並み。ほとんど定期利用の団体ではあるが、不定期に利用する団体もあり、主に平日夜間と土曜日午後に利用は集中している。一方、平日午前は比較的空きがある状況。

※データは6/15現在。

月	4月	5月	6月
回数(団体数)	37回/18団体	40回/18団体	34回/17団体
前年合計	41回/19団体	37回/16団体	44回/18団体
増減数	▲4回/1団体	3回/2団体	▲10回/▲1団体

【報告書】平成30年度 7-9月期

●全体の総括

7-9月期は、数多くの相談が寄せられ、その対応と松山市民活動推進補助金の受託団体イベントの実行確認等の業務が中心となった。今回は、西日本豪雨の影響で、中予団体からの被災地の支援方法の相談、南予NPO法人からは、復興に関する相談があった。大規模災害におけるNPOの存在意義に関わる内容があり、正確かつ迅速に情報収集、発信を行い、協力体制を整備。

1. 交流促進

(1) 生涯現役交流集会

- ・今期は実行委員会を2回開催した。今年度もサポートセンター主催行事の「まちづくり・市民活動交流集会」と合同で開催し、開催日時を平成31年2月23日(土)にすることや各委員会の出展内容について概要を決定した。次期11月上旬に第3回の実行委員会を開催し、それ以降は具体的な準備に移る予定。

2. 情報収集と提供

(1) サポセンだよりの発行

- ・6月に「サポセンだより夏号」を発行。サポートセンター事業計画の説明、NPO法人貸借対照表の公告方法、まちづくり協議会イベント報告、松山市民活動推進補助金の採択団体決定を記事とした。
- ・9月に「サポセンだより秋号」を制作。「NPOとして災害に備えることについて」を特集。

(2) 市民活動配送便

- ・小中学校への配送手順の変更があり、第1回目の配送を6月に問題なく実施。それに伴うパンフレット、申込書の変更と団体への周知。

(3) 広報活動状況

- ・ホームページは、定期的な更新により、閲覧数は、順調に伸びている。ブログの更新回数は、助成金情報をホームページやフェイスブックに連動して掲載することで閲覧数が増加。
- ・平成30年7月豪雨災害を行うNPO団体向けの情報提供ページを作成し、FBやホームページで情報提供を行った。

月	ホームページ アクセス数	ブログ更新数	ブログ閲覧数	市民活動配送便 応募数	サポセンだより 発行数
7	4,165	46	2,938	8	1,800
8	3,972	51	3,630	4	-
9	3,761	48	3,752	15	-
合計	11,898	145	10,320	27	1,800
前年	10,969	120	6,435	35	1,700
増減	929	25	3,885	▲8	100

3. 相談

(1) 相談件数の分析

- ・組織の運営事務などの相談が多く、今季については、団体設立の相談も27件程度あり、来年度に新たに活動する新規団体に期待。
- ・一般社団法人に関する相談やまち協からのご相談などがあり、市民活動への新しいニーズが出てきている。

分類		合計	法人	任意	個人	企業	行政	学校	他
設 立	団体設立全般	27	4	11	11	1	0	0	0
	法人格取得	11	0	2	9	0	0	0	0
運 営	組織運営事務	67	39	25	0	0	0	0	3
	資金調達広報	114	32	66	0	2	4	1	9
	会計	10	8	2	0	0	0	0	0
	各種手続き	85	34	48	1	0	0	0	2
	その他	12	6	4	0	1	0	0	1
連 携	団体問い合わせ	23	3	11	5	2	1	0	1
	仲介調整	9	2	4	0	1	1	0	1
	その他	2	2	0	0	0	0	0	0
そ の 他	情報交換	54	15	13	16	1	2	0	7
	NPOについて	1	0	0	1	0	0	0	0
	その他	5	0	2	2	0	1	0	0
今季相談件数合計		420	145	188	45	8	9	1	24
前年度相談件数合計		368	177	121	32	5	11	1	16
増減数		52	▲32	67	13	3	▲2	0	8

(2) ヒントファイルの作成

- ・現在61種類を配架中（目標70種類。残り9種類）。

(3) 訪問サポート事業

- ・1団体に対して訪問サポートを実施（組織マネジメント関連）。

4. 人材育成

(1) 開催講座

- ・NPO 法人設立講座とチラシづくり講座については、予想を超えた集客となった。ニーズの分析を行い、今後の講座に反映。

目標達成状況 実務講座：38名/20名 設立講座：20名/20名 出前講座：1回/5回

月	日	曜	区分	講座名	参加	講師
7	15	日	出前	KHJ こまどりの会	24名	サポートセンター職員
8	26	土	設立	NPO 法人設立講座	20名	サポートセンター職員
9	4	火	実務	基礎から学べる チラシづくり講座	38名	認定特定非営利活動法人 アクティブボランティア21 グラフィックデザイナー 新崎こころ氏

(2) まち協向け講座

- ・まち協の関心がある地域課題について NPO との連携を目指し、3 講座開催。まち協からの参加者が少数に留まったが、地域住民も参加することで、講師や参加者同士の交流は、深まった。まち協からの参加者を増やすことを目指し、再度、まち協の講座に関するニーズ調査や個別の出張講座提案を行う予定。講座アンケートでは、まちづくり事例の情報提供を希望する方が多く、地域まち担当者と情報提供に関して調整。

目標達成状況 まち協向け講座：20名/30名

月	日	曜	区分	講座名	参加	講師
7	26	木	まち協	まちづくり講座① 「地域の犬や猫について学ぼう！」	6名	認定 NPO 法人 えひめイヌ・ネコの会 代表 高岸ちはり 氏
8	21	火	まち協	まちづくり講座② 「地域の子どもについて考えよう！」	9名	まつやま子ども食堂 代表 野中玲子 氏
9	9	日	まち協	まちづくり講座③ 「地域の家について考えよう！」	5名	NPO 法人 SHARE LIFE DESIGN 代表 山本康弘 氏

(3) 職員研修の開催準備

- ・松山市職員を対象とした「市民活動体験研修」の開催に向け、市役所から要望があった3団体との内容調整等を実施。10月中に実施を予定。

(4) 松山市市民活動推進補助金団体へのサポート

- ・今年度は、松山市市民活動推進補助金団体のイベントの実施状況確認とブログ等への報告掲載を実施。次世代育成支援の団体も、地域課題に取り組んだ活動を行っており、今後の活躍に期待。各団体において、提出書類に不慣れな点が多く、サポートセンターとして、指導と人材育成を考える。

5. 協働促進

(1) ひとものプラットフォーム

- ・物品仲介 実績 3 件 ワークシェアリングバンズより物品提供があり分配。
- ・西日本豪雨災害の支援の件で、NPO 法人イーパーツの会田事務局長より、事務用品の配布相談があり、直接南予の NPO 団体につながることができた。

(2) マッチング

- ・アトリエ maman×NPO 法人アゴラ (託児スタッフの提供)
- ・ウェルエイジングクラブ松山×ひめコレ (イベントに出展)

(3) 市民活動ネットワーク

- ・現在加盟団体数 28 団体
- ・10/20 開催の「みんなの生活展」に出展するために各団体、市民相談課と調整中。
- ・7 月に加盟団体情報を掲載したホームページを公開。各団体の情報について随時更新する予定。

(4) まちづくり協議会へのアプローチ

- ・各まちづくり協議会のイベントに月 3 回程度参加し、広報のお手伝いやサポセンの PR を実施。
- ・まちづくり女子会 (全 2 回) に出席し、まち協情報収集やまち協向け講座の広報を行った。

6. その他

(1) センター来所人数

月	合計	稼働日数	1 日あたり
7	394	26	15.2
8	347	27	12.9
9	301	26	11.5
合計	1,042	79	13.2
前年合計	938	79	11.9
増減数	104	0	1.3

(2) 会議室 1 - 2 利用回数

・会議室の稼働状況は、7 月に多くの利用があったが、他月は平年並みであった。ほとんど定期利用の団体ではあるが、主に平日夜間と土曜日午後に利用は集中している。一方、平日午前は比較的空きがある状況の為、利用促進を図る。

月	7 月	8 月	9 月
回数 (団体数)	49 回 / 20 団体	37 回 / 17 団体	38 回 / 20 団体
前年合計	44 回 / 17 団体	40 回 / 13 団体	48 回 / 23 団体
増減数	5 回 / 3 団体	▲3 回 / 4 団体	▲10 回 / ▲3 団体

(3) インターン等の受入

- ・松山市が募集した学生インターンを、5名受け入れた。NPOについて簡単に説明し、実際の活動内容について説明。

(4) その他

- ・事務所やロビーのレイアウト変更を実施。

【報告書】平成30年度 10-12月期

●全体の総括

10-12月期は、特に団体設立に関する相談が多く寄せられ、その対応と松山市市民活動推進補助金の受託団体イベント及びまち協主催のイベントの見学、確認の業務が中心。

サポートセンター職員の積極的なイベント確認により、新規設立団体、次世代団体、まち協等と顔が見える関係を構築。

1. 交流促進

(1) 生涯現役市民活動交流集会

- ・11月16日に第3回の実行委員会を開催し、チラシの内容や配布箇所などについて整理した。今回、被災地から坂本鮮魚と宇和島青果市場の出展が決定。
- ・NPOのプレゼン発表団体を募集、予選を1月下旬に実施し、5団体にしぼる。

2. 情報収集と提供

(1) サポセンだよりの発行

- ・9月に「サポセンだより秋号」を発行。NPOとして災害に備える～NPO向け事業継続計画～、市民活動推進事業採択団体の活動報告、まちづくり協議会のイベントとまちづくり講座開催報告を記事とし、1,800部発行。
- ・12月に「サポセンだより冬号」を制作。10月に実施した「松山市NPO登録団体データベースアンケート結果」を特集する。1,800部発行予定。

(2) 市民活動配送便

- ・今期は、イベント開催が多い時期ということもあり、最終的には例年を超える配送申込数となる。
- ・今年度2回目の広報誌・パンフレット等の小中学校配送を11月に問題なく実施することができた。

(3) 広報活動状況

- ・ホームページは、定期的な更新により、閲覧数が順調に伸びている。また、ブログについても、助成金情報、団体やまち協のイベント報告をホームページやフェイスブックに連動して掲載することで更新数、閲覧数が増加。

月	ホームページ アクセス数	ブログ更新数	ブログ閲覧数	市民活動配送便 応募数	サポセンだより 発行数
10	3,936	53	4,384	17	1,800
11	3,332	36	3,278	12	-
12	3,318	40	3,530	14	-
合計	10,586	129	11,192	43	1,800
前年	10,288	120	7,363	33	1,700
増減	298	9	3,829	10	100

3. 相談

(1) 相談件数の分析

- ・松山市 NPO 登録などの登録書類の相談、新規団体の設立の相談が増加。
- ・味酒地区まちづくり協議会や清水地区まちづくり協議会などからご相談やお問い合わせをいただき、対応を行った。

分類		合計	法人	任意	個人	企業	行政	学校	他
設 立	団体設立全般	39	1	17	21	0	0	0	0
	法人格取得	2	0	2	0	0	0	0	0
運 営	組織運営事務	62	27	29	2	0	0	0	4
	資金調達広報	145	56	75	1	1	0	1	11
	会計	6	4	2	0	0	0	0	0
	各種手続き	64	29	30	1	0	2	0	2
	その他	17	7	9	0	0	1	0	0
連 携	団体問い合わせ	28	4	3	6	4	6	0	5
	仲介調整	8	2	2	0	1	0	3	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他	情報交換	48	13	21	7	1	0	0	6
	NPO について	4	0	1	0	0	1	2	0
	その他	2	0	2	0	0	0	0	0
今季相談件数合計		425	143	193	38	7	10	6	28
前年度相談件数合計		323	137	125	21	4	11	0	25
増減数		102	6	68	17	3	▲1	6	3

(2) ヒントファイルの作成

- ・2種類作成し、回覧。
- ・1種類追加し、現在 62 種類を配架中（目標 70 種類。残り 8 種類）。

(3) 訪問サポート事業

12月6日に、松山北高等学校より、まちかど講座の依頼があり、NPOの基礎講座を実施。

4. 人材育成

(1) 開催講座

- ・講座については、ほぼ募集定員どおりの参加者数となった。アンケート等により、ニーズの分析を行い、今後の講座に反映。

目標達成状況 実務講座：20名／20名 設立講座：4名／15名 出前講座：1回／5回

月	日	曜	区分	講座名	参加	講師
11	17	土	実務	NPOの情報管理と活用講座	20名	認定特定非営利活動法人 イーパーツ 合田 和弘氏
12	6	木	出前	バーチャル市役所 ～市長からのミッション～	15名	サポートセンター職員
12	22	土	設立	基礎知識講座	4名	サポートセンター職員

(2) 職員研修の開催

- ・松山市職員を対象とした「市民活動体験研修」実施。集団講習（NPO 基礎知識）は10/12開催。その後、「NPO Communication Network」「えひめ311」「レジェンド松山」の3団体が、計16名の市職員にインターンを行った。

(3) 松山市市民活動推進補助金 団体へのサポート

- ・今年度は、松山市市民活動推進補助金団体のイベントの実施状況確認及び訪問実施（10月6団体、11月6団体、12月4団体）とブログ等への報告掲載を実施。次世代育成支援の団体も、地域課題に取り組んだ活動を行っており、今後の活躍に期待。

月	日	曜	団体名
10	12	金	W・Y チャレンジパートナー
10	13	金	中島中学校
10	18	木	アトリエ maman
10	20	土	#ぴあくらぶ
10	20	土	Wakuwaku-youth
10	21	日	四国学生演劇祭実行委員会
11	3	土	コッコロ
11	8	木	SSDプロジェクト
11	10	土	松山北高校生徒会地域おこし Working Team
11	11	日	えひめ足の健康さぼーと倶楽部
11	23	金	防火防災ものづくり隊
11	23	金	障がい者の性と生を考える会
12	6	金	えひめみんなのヨガサークル
12	8	土	MBC DESIGN LAB
12	16	日	わくわく勇気を広げる会
12	18	金	ママふわ LIFE

5. 協働促進

(1) ひとものプラットフォーム

- ・企業からの応接セットの提供があり、障がい者・児の性と生を考える会に寄贈。

(2) マッチング

- ・SDG ゲーム作成グループ×まつやま子ども食堂（試作ゲーム体験イベント開催協力）

- ・ピアリンク in えひめ×ハッピーファーマシー（イベント会場貸出）
- ・松山市生涯現役交流集會に出展する坂本鮮魚より、当日のスタッフ要請があり、松山友の會、ウェルエイジングクラブ松山、セカンドライフエンジョイグループキャサリンラビットを手配中
- ・松山北高校の生徒×えひめイヌネコの會 団体の取材
- ・松山北高校の生徒×えひめ3 1 1 団体の取材

（3）市民活動ネットワーク

- ・現在加盟団体数 28 団体
- ・10/20 開催「みんなの生活展」に出展。各団体が、大街道で自分たちの活動をアピールした。
- ・助成情報メルマガを定期配信。
- ・12/5 に団体交流会を開催し、団体同士の交流を深めた。

（4）データベース

- ・松山市 NPO 登録団体を対象 211 団体（10 月末時点）に、利用アンケートを実施。77 団体からご回答。結果報告（概要）については、サポセンだよりに掲載予定。

（5）まちづくり協議会へのアプローチ

- ・各まちづくり協議会のイベントに月 3 回程度参加し、広報のお手伝いやサポセンの PR を実施。
- ・全地区のまちづくり協議会が出席する、まちづくり協議会交流会に参加し、情報収集を実施。
- ・地域まち担当者と第 2 回情報交換会を実施。

6. その他

（1）センター来所人数

月	合計	稼働日数	1 日あたり
10	381	26	14.7
11	409	26	15.7
12	251	24	10.5
合計	1,041	76	13.7
前年合計	876	76	11.5
増減数	165	0	2.2

（2）会議室 1－2 利用回数

- ・会議室の稼働状況は、11 月に多くの利用があったが、他月は平年並みであった。ほとんど定期利用の団体ではあるが、主に夜間と午後に利用は集中している。午前は比較的空きがある状況の為、利用促進を図りたい。

月	10月	11月	12月
回数（団体数）	39回／18団体	40回／20団体	40回／16団体
前年合計	42回／15団体	39回／16団体	35回／15団体
増減数	▲3回／3団体	1回／4団体	5回／1団体

（3）企業ボランティアの受入

- ・GAP ジャパンより、企業ボランティア（CSR活動）の申し出があり3名受入。

（4）共催・後援

- ・平成30年7月豪雨のふりかえり展示をえひめリソースセンターと共催として実施。
- ・えひめグローバルネットワークによる「SDGsセミナー＋地球環境基金助成金説明会」を後援。

（5）中間支援ネットワーク会議参加

- ・関係者6名、行政から9名と中間支援組織から11名参加があり、各地域より、7月豪雨災害時の支援内容及び今後の取組についての報告。年1回の会議だが、今後は、複数回行い、各中間支援組織の意見交換の場としたい旨のお話があり、NPOの活性化に向けて、積極的に参加。

作成日 平成31年1月4日

【報告書】平成30年度 1-3月期

●全体の総括

1-3月期は、生涯現役市民活動交流集会の開催が主たる事業となった。イベントは成功し、各分野の市民活動のPRを行うことができた。最終年度となるので、各セッションにおける、業務実績及び数値を確定していくと共に、改善点を検討しながら、次年度に向けての準備を進めた。

1. 交流促進

(1) 生涯現役市民活動交流集会

2月23日に開催し、市民約360人の来場があった。今回は、南予地区豪雨災害被災地から鮮魚や柑橘の販売ブース、結婚支援、健康長寿の為の健診ブース、飲食ブース等、各部門の協力により、盛り沢山の内容を提供。

NPO 交流会については、外部の装飾担当者を設置し、当日好評を得た。また、今年度は初めて予選や審査員制度を導入した。次年度継続するか検討中。

2. 情報収集と提供

(1) サポセンだよりの発行

- ・1月に「サポセンだより冬号」を発行。NPO 活動中の賠償責任保険を特集。
- ・4月に「サポセンだより春号」を発行するため、制作作業（1900部）を行う。次年度からの事業方針を特集予定。

(2) 市民活動配送便

- ・配送数が順調に伸びている。
- ・今年度3回目の広報誌・パンフレット等の小中学校配送を2月に問題なく実施。

(3) 広報活動状況

・全体的に増加傾向にあり、問い合わせや相談件数の伸びにつながっている。ブログには、松山市補助金採択団体やまち協のイベントを掲載し、更新回数が増えているため、それに伴い閲覧数が倍増している。ホームページは例年通り。

月	ホームページ アクセス数	ブログ更新数	ブログ閲覧数	市民活動配送便 応募数	サポセンだより 発行数
1	3,268	34	3,283	7	1,800
2	3,238	44	3,481	14	-
3	3,434	42	3,689	9	-
合計	9,940	120	10,453	30	
前年	10,717	115	7,926	28	1,700
増減	▲777	5	2,527	2	100

3. 相談

(1) 相談件数の分析

- ・年度末ということもあり、松山市 NPO 登録などの登録書類の相談、新規団体の設立の相談が増加。
- ・相談数は増加傾向にある。法人、任意団体、個人からの設立に関する相談が減少し、法人からの手続きに関する相談が増加。
- ・注力しているまちづくり協議会については、味酒地区や清水地区などからご相談やお問い合わせをいただき、対応。

分類		合計	法人	任意	個人	企業	行政	学校	他
設立	団体設立全般	34	0	9	24	1	0	0	0
	法人格取得	8	1	1	6	0	0	0	0
運営	組織運営事務	44	13	29	0	0	1	0	1
	資金調達広報	152	51	92	2	0	4	0	3
	会計	3	1	2	0	0	0	0	0
	各種手続き	119	33	82	2	0	2	0	0
	その他	16	3	6	2	0	1	0	4
連携	団体問い合わせ	19	4	0	7	0	5	0	3
	仲介調整	4	2	2	0	0	0	0	0
	その他	1	1	0	0	0	0	0	0
その他	情報交換	66	15	23	15	1	4	0	8
	NPO について	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	6	0	1	5	0	0	0	0
今季相談件数合計		472	124	247	63	2	17	0	19
前年度相談件数合計		339	127	139	45	7	5	0	16
増減数		133	▲3	108	18	▲5	12	0	3

(2) ヒントファイルの作成

- ・2種類作成。現在 63 種類を配架中。

(3) 訪問サポート事業

- ・えひめアートトラック友の会より、会員の意識向上のため、NPO の基本を説明（予定）。

4. 人材育成

(1) 開催講座

- ・ぷち起業講座は、未・来 JOB まつやまとの共催事業として開催。同講座と NPO のはじめかた講座は、募集定員を超える集客となった。ニーズの分析を行い、今後の講座に反映。

目標達成状況 実務講座：37名／70名 設立講座：59名／35名

月	日	曜	区分	講座名	参加	講師
1	23	水	実務	助成金チャレンジ講座	12名	サポートセンター職員 市民参画まちづくり課職員
2	3	日	実務	介護現場から見えてくる 男女の意識の違い	25名	認定特定非営利活動法人 アクティブボランティア21 戸川節子 氏
3	2	土	設立	ぷち起業講座	31名	サポートセンター職員 三好 祥子 氏 エスプラクト株式会社 炭谷 浩一 氏 (未・来 JOB まつやま共催)
3	3	日	設立	NPO のはじめかた	28名	サポートセンター職員 障がい者・児の性と生を考える 会代表 渡邊泰正 氏

(3) 松山市市民活動推進補助金 団体へのサポート

- ・3/9 採択団体事業報告会の補助を行った。
- ・松山市市民活動推進補助金団体のイベントの実施状況確認とブログ等への報告掲載を実施。
採択団体の報告書類のご相談が増えているので、対応。

月	日	曜	団体名
1	14	月	wakuwaku-youth
1	26	土	障がい者・児の性と生を考える会
2	11	月	松商地域ビジネス課
2	16	土	SSD

5. 協働促進

(1) ひとものプラットフォーム

- ・イベント時での人の募集の要望はあったが、成立せず。

(2) マッチング 5件

- ・株式会社みらい eco システム×障がい者・児の性と生を考える会
- ・ウェルエイジングクラブ松山×キャサリンラビット松山×坂本鮮魚
- ・JICA×農音 日本の農村振興の見学先
- ・地域包括支援センター×NPO 法人それいけ夢工房 認知症カフェに関する講師
- ・コミュニティライフ×一般社団法人愛媛県摂食障害支援機構 職員研修の受入

(3) 市民活動ネットワーク

- ・現在加盟団体数 28 団体
- ・加盟団体を PR するためのホームページを公開中。登録団体を対象に助成に関するメルマガを週 1 回配信。
- ・助成情報メルマガを定期配信。

(4) データベース

- ・今年度実施したアンケートを踏まえ、NPO 向けにデータベース活用サポートの案内チラシを作成し、市内約 200 団体に配布。

(5) まちづくり協議会へのアプローチ

- ・まちづくり女子会（全 2 回）に出席し、まち協情報収集やサポセンの広報を行った。
- ・来年度、まち協メルマガ（仮称）の発行に向け、地域まち担当を通じて、まち協事務局等にご案内した。申込受付を行っており、現在、生石まち協からお申込みをいただいている。
- ・各まちづくり協議会（三津浜、八坂、浅海、味酒、雄郡、桑原等）のイベントに月 3 回程度参加し、広報のお手伝いやサポセンのPRを実施。
- ・2/15 まち協事務局会に出席。
- ・地域まち担当者発行のまち協広報誌「つなぐ通信」にサポセンの情報を掲載。

6. その他

(1) センター来所人数

月	合計	稼働日数	1日あたり
1	294	24	12.3
2	497	24	20.7
3	403	27	14.9
合計	1,194	75	15.9
前年合計	1,077	75	14.4
増減数	117	-	1.5

(2) 会議室 1 - 2 利用回数

・会議室の稼働状況は、若干減少傾向であった。ほとんど定期利用の団体ではあるが、主に平日夜間と土曜日午後に利用は集中。一方、平日午前は比較的空きがある状況の為、利用促進を図る。

月	1月	2月	3月
回数（団体数）	29回／15団体	31回／20団体	33回／12団体
前年合計	34回／16団体	36回／13団体	36回／10団体
増減数	▲5回／▲1団体	▲5回／7団体	▲3回／2団体

(3) 共催

・平成 30 年 7 月豪雨のふりかえり展示をえひめリソースセンターと共催として実施し、1/27 までロビーに掲示。

(4) 中間支援ネットワーク会議参加

- ・今後の進め方を検討している部分もあり、関係機関との情報共有を密に行う。

作成日 平成 31 年 4 月 10 日